

オープンコム

No. 23
2009.10

開放型病床をもつ開かれた病院として、地域の先生方や住民の皆様とコミュニケーションを図り、心かよう安心の医療を目指します。

●「女性のチャレンジ支援賞」を受賞しました

● 大阪厚生年金病院では、出産後退職を余儀なくされることが多い女性医師等の問題にいち早く取り組み、全職員が働きやすい職場環境を整備してきました。

● このたびその取り組みが評価され、平成 21 年度「女性のチャレンジ支援賞」を受賞し、2009 年 6 月 26 日に総理大臣官邸にて、内閣府男女共同参画局 小淵内閣府特命担当大臣より表彰を受けました。

● これもひとえに、当院の職員が、当院の理念である「働きやすい職場づくり」に熱心に取り組んだ成果だと思います。職員の皆さんに感謝いたします。

● 今後も子育て支援をさらに充実させ、全職員のワークライフバランスを推進していきます。

(院長 清野 佳紀)

● チャレンジ支援賞

● 起業、NPO 法人での活動、地域活動等にチャレンジすることで輝いている女性個人、女性団体・グループおよびそのようなチャレンジを支援する団体・グループを顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すこと等によって男女共同参画社会の実現のための機運を高めることを目的として、平成 16 年度から実施されています。

データで見る大阪厚生年金病院の
働きやすい病院の職場づくり
救急医療功労者大阪府知事表彰受賞当院の実力
内科(糖尿病グループ)編2009 年度 大阪厚生年金病院
後期臨床研修医の紹介かかりつけ医さんこんにちは
まさこレディースクリニック
ちもりメディカルクリニック
京田デンタルクリニック
高橋歯科医院

医療現場のワークライフバランスを守るためには

1. 子育て支援制度
2. 短時間正社員制度
3. 主治医制度の見直し
4. チーム医療やシフト制
5. 地域連携(地域におけるチーム医療)

データで見る大阪厚生年金病院の 働きやすい病院の職場づくり

女性医師支援から職員全員のワークライフバランスへ

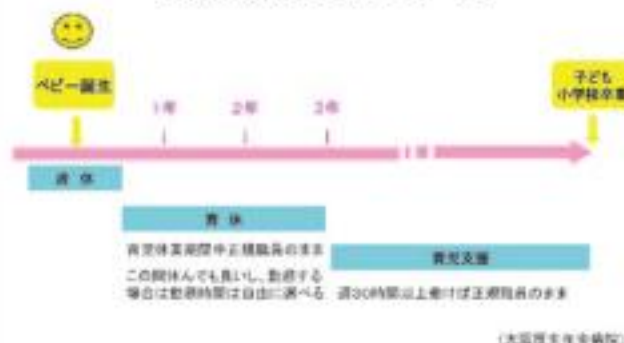
大阪厚生年金病院の子育て支援体制

1. 産休・育休制度
2. 時間短縮・勤務日短縮
3. 残業免除
4. 当直免除あるいは制限
5. 駐車場優先使用
6. 保育園・病児保育室利用

医療現場のワークライフバランスを守るためには

1. 子育て支援制度
2. 短時間正社員制度
3. 主治医制度の見直し
4. チーム医療やシフト制
5. 地域連携(地域におけるチーム医療)

育児支援のスケジュール



大阪厚生年金病院の看護師離職率

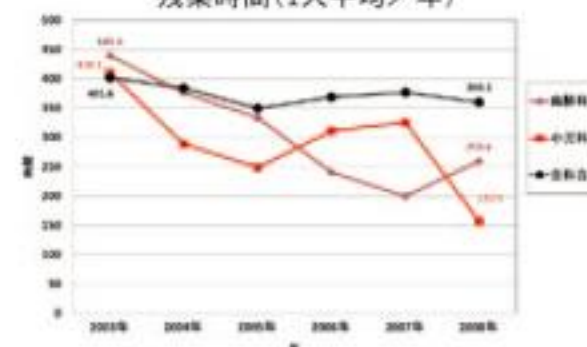


大阪厚生年金病院 医療職子育て支援割合(女性医師)

職名	女性計	配偶者有	子供有	支援有	割合(%)
部長	2	2	2	1	50.0
医長	23	10	15	13	86.7
医師	8	6	2	2	100.0
フェロー	2	2	1	1	100.0
レジデント	24	8	4	4	80.0
臨床研修医	6	0	0	0	0
合計	65	28	24	21	87.5

(女性医師 11)

大阪厚生年金病院 残業時間(1人平均/年)



女性医師支援をするためには
院内・院外を問わず、男性医師や子どもの
いない女性医師の助けが必要である。



そのためには、助けてくれる医師たちにも
メリットが感じられなければならない。



誰でも利用できる短時間正社員制度

2006年度 につけい子育て支援大賞受賞

◆民間企業部門(応募総数79件)

松下電器産業

社会福祉事業

大阪府

大阪厚生年金病院



子育て支援を含めた働きやすい病院とは

1. 全職員が働きやすいこと
(他の人にしわ寄せが行かないこと)
2. 常勤医(正規職員)を辞めさせないこと
3. 子育て中の女性医師支援に一律の方法はない。
4. 各科にモデルとなる子育て中の女性医師がいること。
5. チーム医療やシフト制にする必要がある。
患者さんの理解と協力が必要である。

内閣府男女共同参画局

平成21年度「女性のチャレンジ支援賞」受賞

(目的)
起業、NPO法人での活動、地域活動等にチャレンジすることで輝いている女性個人、女性団体・グループおよびそのようなチャレンジを支援する団体・グループを顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すこと等によって男女共同参画社会の実現のための機運を高めることを目的として、平成16年度から実施している。

(今年度の受賞者)

- ◆「女性のチャレンジ賞」6件、
- ◆「女性のチャレンジ支援賞」1件 → 「大阪厚生年金病院」
- ◆「女性のチャレンジ賞特別部門賞」5件

計 12件

(清野 佳紀)

平成21年度 救急医療功労者 大阪府知事表彰(団体)を受賞しました

知事賞受賞によせて

救急部部長 大野 城太郎



このたび、当院の救急医療が大阪府知事賞をいただくことになりましたことをご報告いたします。これも、ひとえに全科医師の日夜にわたる協力があってこそのものであり、感謝いたします。

当院の特徴といたしましては、病院長のリーダーシップのもと、各診療科の垣根が概して低いことが挙げられると思います。つまり、救急で働く医師間のコミュニケーションがよくとれていて、一般病院にありがちな、「うちの科の症例ではない」と救急からの診療要請を断ることなく、救急診療にあたっていることが当院の救急の強みだと考えます。

また当院では、女性医師支援や子育て支援を病院の重要な施策として実行していますが、このような条件下でも救急診療を続けることができることを実証しました。これは地域の先生方の絶大なるご協力のおかげと感謝申し上げます。

さらに今回の知事賞は、大都市であるにもかかわらず、夜間・休日の救急医療過疎が著しい大阪府のなかで、大阪厚生年金病院にもっと力を貸して欲しいという激励の意味も含まれている事かと推測します。

当院は今後も地域の先生方のご協力を得ながら、最大限の努力を続けていきたいと存じますので、何卒ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

病院の理念・基本方針・患者さんの権利と責務

(1) 病院の理念

1. 高度で安全な医療を目指します。
2. 患者さんの立場に立って、心温まるケアに専念します。
3. 近隣のかかりつけ医と連携し、地域の医療と福祉を推進します。
4. 職員全員が働きやすい職場づくりをすすめます。

(2) 地域医療支援病院としての基本方針

1. 小児救急を含む24時間救急医療をおこなっています。
2. 母子医療センターとして妊娠・分娩と新生児・未熟児の医療に24時間体制で迅速かつ確実に対応します。
3. 各部位の癌に対して、内科的・外科的に積極的な集学的治療をおこなっています。
4. 内視鏡、内視鏡下手術などを用いた低侵襲かつ高度な治療とともに外来化学療法や緩和医療チームにも力を入れています。
5. 慢性疾患に対しても集学的な治療体制を整え、患者教育にも熱心です。
6. 脊椎・四肢・視覚・聴覚・皮膚等の疾患に対して、専門性の高い手術的治療を麻酔科、ICU、放射線科等とチームを組んでおこなっています。
7. 麻痺・痛み等に対して、各診療科が協力して治療にあたります。
8. 生活習慣病の予防や癌の早期発見についても各診療科が協力して診療にあたります。
9. 各診療科での診療は地域や関連する診療所や病院との連携を大切におこなっています。

10. 地域の医療従事者と合同で医療の質の向上を目的とした研修会等をおこなっています。
11. 職員の子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

(3) 患者さんの権利と責務

1. 患者さんは、誰でも当院でおこないうる最善の医療を平等に受ける権利があります。
2. 病名と治療方法など十分な説明を聞いた上で、患者さんは、自分の意思で治療を受け入れるかどうかを決めることができます。
3. 治療の途中でも、患者さんは、他の医師に意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 患者さんの病名その他の個人情報保護されます。又、病名や検査結果など必要とする情報は患者さんによる適切な手続き後にいつでも求めることができます。
5. 全ての患者さんが適切な医療を受けていただく為に、当院の規定・規則を守り他の患者さんの診療に支障となる迷惑行為を慎み、医療者と協力して療養する責務があります。

看護部の理念

患者さんの生命の尊厳と権利を尊重し、
生活の質を高める看護を実践するとともに、
人を癒し、人を活かす職場づくりに努めます

糖尿病になっても安心できるような診療を目指します



宮田 哲

内科部長
(糖尿病・内分泌・人間ドック担当)

専門 糖尿病、内分泌内科、生活習慣病
経歴 1984年 神戸大学医学部卒業
資格 日本内科学会認定医・指導医
日本糖尿病学会専門医・指導医

2009年4月に糖尿病・内分泌内科に赴任致しました。よろしくお願い申し上げます。

糖尿病患者数は加速的に増加の一途をたどっており、成人の4人に1人は糖尿病あるいはその可能性を否定できないと言われています。残念ながら、元来、日本人は糖尿病になりやすい体質を持っており、わずかな過食や運動不足でも糖尿病になる場合があります。また、このような生活習慣とは関係なく発症する糖尿病もあり、「糖尿病」と一言で申ししてもいろいろな病状があります。

もし、糖尿病になっても合併症でお困りにならないようにするのが私たちの使命と思っています。しかし、糖尿病になっていることに気付いておられない方が多いことが大きな問題です。是非、かかりつけの先生に検査をしていただくか、人間ドックなどの健診を受けていただければと存じます。

●診療内容（診療対象疾患）

※ 詳細については当院のホームページ <http://www.okn.gr.jp/> もご覧ください。

糖尿病・ 内分泌内科

- 1型糖尿病、2型糖尿病、二次性糖尿病、妊娠糖尿病などあらゆる成因の糖尿病
- 甲状腺疾患、副腎疾患などの内分泌疾患

●糖尿病教室のご紹介

(本誌 P.18 に開催日程を掲載)

月に1回(原則、第1木曜日/午後2:00～4:00/場所: 当院2階の第1会議室)、毎回テーマを変えて、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、検査技師、健康運動指導士、歯科衛生士らが、糖尿病の療養のヒントをお話しています。患者さんご本人だけでなく、身近に糖尿病の方がおられる方のご参加も歓迎しています。

●患者会「よつば会」のご紹介

当院には、昭和52年創立の「よつば会」という歴史の有る糖尿病患者会があります。糖尿病と長く付き合っていく間にはいろいろなことがあります。同じ糖尿病を抱えておられる方が集まり、患者さん同士やスタッフとの親睦を図ることは、糖尿病療養の正しい知識を身につけて実践していけるだけでなく、お互いの存在が大変心強いものとなっておられると思います。勉強会やウォークラリーなどにも参加し、親睦を兼ねた年2回の研修バス旅行には病院スタッフも同行し楽しく活動しています。

●特 色

- 当院の糖尿病・内分泌内科は、看護師、管理栄養士、薬剤師、検査技師、健康運動指導士、歯科衛生士らと共に患者さんを中心としたチーム医療を始めています。必要に応じて、栄養指導、運動指導を専門的に行っています。
- インスリン療法の導入が必要な場合は、その方の状況に応じて、外来あるいは入院にて指導しています。
- 動脈硬化関連検査、内臓脂肪蓄積の評価、神経伝導速度など、合併症の評価を十分に行える体制を整えています。
- 腎臓内科(腎不全)、眼科(網膜症)、皮膚科(足病変)、循環器科(心疾患)、神経内科・脳外科(脳卒中)などの専門分野とも連携を取り、合併症進展抑制を図っています。
- かかりつけ医の先生との連携をとりながら、個々の患者さんの長期に亘る診療を目指しています。
- 糖尿病やその合併症を悪化させる喫煙に対して、禁煙外来、禁煙教室を開催しています。



● スタッフ紹介



石橋 里江子 医長

専 門 糖尿病、内分泌内科
経 歴 1990年 島根医科大学卒業
資 格 日本内科学会専門医・指導医
日本糖尿病学会専門医・指導医
日本内分泌学会専門医・指導医
日本腎臓学会認定専門医
禁煙外来担当



松枝 恵 医長

専 門 糖尿病、内分泌内科
経 歴 1996年 佐賀医科大学卒業
資 格 日本内科学会認定医、総合内科専門医



鈴木 智子 医長

専 門 糖尿病、内分泌内科
経 歴 2001年 大阪医科大学卒業
資 格 日本内科学会認定医
日本医師会認定産業医



木村 哲也 医師

専 門 糖尿病、内分泌内科
経 歴 2004年 大阪大学医学部卒業
資 格 日本内科学会認定医



田邊 和浩 医師

専 門 糖尿病、内分泌内科
経 歴 2007年 大阪大学医学部卒業



患者さん、一般の方への メッセージ・お願い

- どんな病気もそうですが、糖尿病もできるだけ早く見つけて適切な治療を開始することが大切です。万一、糖尿病になっても、安心して過ごせるようにお力になりたいとスタッフ一同願っています。
- かかりつけの先生がおられましたら、まず、その先生にご相談下さい。かかりつけの先生と連携を取りながら診療をしていきたいと思ひます。



かかりつけ医の先生への メッセージ・お願い

- 「検査だけ」「初期治療だけ」「治療困難例」「定期的チェック」など、先生方のご要望にお応えしながら、末永く連携医療を継続させたいと願っています。ご紹介は地域医療連絡室をご活用いただけましたら幸いです。よろしくお願い致します。



糖尿病専門医を 目指す臨床研修医の皆さんへ

- まず第一に、多くの症例が経験できます。産科との併診で妊娠糖尿病も少なくありませんし、糖尿病を介して全身疾患の管理を学ぶことができます。
- 糖尿病専門医・指導医や活気あるスタッフとともに診療計画を作成することによって、自然に糖尿病診療のノウハウを身につけることができます。
- コメディカルスタッフとのチームカンファレンスに出席することによって、糖尿病の奥深さを実感していただけたらと思います。



綾田 健士 医師
(奈良県立医科大学出身)
内 科



大武 陽一 医師
(金沢大学医学部出身)
内 科



武田 梨里 医師
(兵庫医科大学出身)
内 科



田邊 和浩 医師
(大阪大学医学部出身)
内 科



松田 佳奈 医師
(大阪大学医学部出身)
内 科



森田 理恵 医師
(兵庫医科大学出身)
内 科



遠藤 健次 医師
(和歌山県立医科大学出身)
小児科



田中 智彦 医師
(産業医科大学医学部出身)
小児科



橋本 朋子 医師
(広島大学医学部出身)
小児科



村上 真利子 医師
(大阪市立大学医学部出身)
産婦人科



高野 浩司 医師
(大阪大学医学部出身)
脳神経外科



田中 裕美子 医師
(近畿大学医学部出身)
外 科



松山 恭悠 医師
(大阪大学医学部出身)
外 科



橋本 尚子 医師
(奈良県立医科大学出身)
放射線科



松田 智子 医師
(大阪歯科大学出身)
歯科・歯科口腔外科



患者相談室 Open Wind より オープン・ウィンド

本年 3 月から 6 月まで投書箱、「みなさまの声」に寄せられた件数は 55 件で、患者相談室に寄せられた相談等は全部で 135 件でした。
その中の苦情及びご意見の一部を紹介します。

Q

外来の看護師が、マスクをしたまま対応されては声が聞き取れない。
患者としては何度も聞き返すこととなり、面倒である。

A

看護師について、受付勤務時には体調が不調時以外のマスクは着用しない様に指示していましたが不徹底でした。再度、指導しました。

Q

いつも思うのですが、整形外科の予約の時間があってないようなものです。
なんのための予約か理解できません。

A

整形外科は患者数が多く、待ち時間が非常に長いため、2006 年から全予約制に変更になっていますが、現在も予約の患者さんが多く、お待たせいたしており申し訳ございません。待ち時間の表示や説明を徹底させていただきます。

Q

本日入院しましたが、入院手続きのため入院センターの受付で数人の人が並んで待っていると、後から来た人が列に割り込み、数人並んでいる人を飛ばし順番カードを取りました。受付担当者はその時に初めて、並んでいる人に「順番札を取って待って下さい。」と説明したため、並んでいた人は憤慨しました!!
ドアにでも大きな字で順番札のあることを告知してください。

A

貴重なご意見をありがとうございます。ご指摘の点につきましては、既に入院センター扉に「番号札をお取りになってお待ちください」旨の掲示をさせていただきました。しかしながら、これに気づかれないこともあるかと思いますので、積極的に係の方から声かけするなどして参ります。

患者さんへのお願い 当院での 整形外科初診・再診 の取り扱いについて



(地域医療連絡室)

TEL (06) 6441-5451 (代)

AM 9:00 ~ PM 5:00

(土日祝日を除く)

当院では、**整形外科（リウマチ科・スポーツ医学科を含む）の初診は他医療機関からの紹介患者さん限定**とさせていただいております。一度通院していた患者さんも治療が終了して次回の予約がない患者さんは初診となり、他医療機関からの紹介が必要です。

受診ご希望の際は、先ずかかりつけ医の先生にご相談いただき、先生を通じてご予約いただきますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちであれば患者さんからの予約もお取りできますので下記までご連絡ください。

なお、予約をされていない方は、紹介状をお持ちでも診療開始がかなり遅れることがありますので、ご了承くださいませようお願いいたします。**再診も、初診と同様にすべて予約制**です。

診察室が予約の患者さんで常時ふさがっているため、紹介状なしや予約なしに受診された場合、診察室や診察医師の手配ができませんのでご了承ください。



《重要なお知らせ》**病院敷地内 全面禁煙**

当院は病院敷地内全面禁煙です。

「大阪厚生年金病院母子医療センター懇談会」開催報告

2009年7月2日(木)リーガロイヤルホテルにおいて、「大阪厚生年金病院 母子医療センター懇談会」が開催されました。

「大阪厚生年金病院 母子医療センター」は、地域周産期医療に貢献する目的で、2007年に開設され、今年で2年となりました。



清野佳紀院長挨拶の後、小川晴幾産婦人科部長(母子医療副センター長)・岡崎光男産科担当部長より「大阪厚生年金病院への紹介妊婦の転帰」、高田慶応 NICU 担当部長より「2008 年度 NICU 実績報告」について報告を行いました。



また、来賓の先生方からのご挨拶では、大阪新生児相互援助システム(NMCS)会長 船戸正久先生、社会医療法人 愛仁会 会長 根岸宏邦先生、鈴木産婦人科院長 鈴木勲先生、多賀助産院 多賀先生をはじめ、数多くの先生方より貴重なお言葉をいただくことができました。



会場内では、周産期医療の大学関係者、産科オープンシステム登録医・登録助産師及び小児連携医療機関の先生方に当院関係職員を加え78名が意見交換を行い、盛会のうちに田川哲三副院長(母子医療センター長)の挨拶をもって閉会しました。

これからも期待に応えられる母子医療センターを目指し、地域連携をスムーズに行えるよう精進したいと思います。今後ともご指導ご協力の程お願い申し上げます。

(地域医療連絡室 若宮 満弓)

保健福祉事業講演会開催報告

2009年7月4日(土)に当院第一会議室において、近隣の病院・診療所・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所等の医療従事者の方を対象に保健福祉事業講演会を開催致しました。

前回の講演会後に頂いたご要望により、当院の宮川知登子 摂食・嚥下障害看護認定看護師に「摂食・嚥下障害者の支援について」のテーマで摂食・嚥下のメカ

ニズム・支援方法などの講演をしていただきました。29施設48名の方に参加いただき、講演終了後は「解剖生理からの説明や体験を交えた内容でとてもわかりやすかった」など多数のご意見をいただきました。10月24日(土)には、梅原里実 認知症看護認定看護師(湯河原厚生年金病院看護師長)による認知症テーマの講演会を計画しております。今後の講演会

にも、是非ご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

(療養福祉相談室 北 由美)



患者情報室 Lavender News 「ラヴェンダー」ニュース



「患者情報室ラヴェンダー」は おかげさまで開室 4 周年を 迎えました！

2004 年 12 月に「ふれあい文庫」（病棟巡回図書サービス）が始まり、
2005 年 7 月 1 日に別館 1 階に「患者情報室ラヴェンダー」がオープンしました。
皆様からの本の寄贈により蔵書も順調に増え、2007 年 7 月からは大阪市立中央図
書館の団体貸出利用も開始し、ラヴェンダーに所蔵のない図書の利用も可能となり
ました。
これからもラヴェンダーをよろしくお願いいたします。

患者情報室とは

患者さんが医療の情報を得たり、
自己学習の場として、
また、病院内でゆったりとした
気分になっていただける空間と
して無料でご利用いただける
施設です。

OPEN 月・水・木・金・土

※ 開室時間は院内の掲示か、
お電話でご確認ください。
(通常 11:00 ~ 16:00)

場 所 別館 1 階
(スポーツ医学センター横)

患者情報室ラヴェンダー Q & A

「患者情報室」って何ですか？

患者さんとそのご家族の方のための図書室です。
「図書室」ではなく「情報室」という名称なのは、
娯楽のためだけではなく、患者さんがご自身の病気
について自己学習していただく情報提供の場でもあ
るからです。

病気について調べたいけど、どうすれば良いか分
からない…という方は、ボランティアスタッフにお
気軽にお声がけください。一緒に探すお手伝いをい
たします。

開室時間は？

ラヴェンダーではボランティアスタッフが活動し
ています。

通常、火曜日を除く平日 11 ~ 16 時、土曜日
10 ~ 16 時に開室しています。火曜日は 6 階 ~ 8
階の病棟巡回図書サービスのため、閉室しています。
土曜日は 2 階 ~ 5 階を巡回しています。都合によ
り平日や土曜日に閉室している時があります。
(開室予定日はラヴェンダードアか院内掲示板の貼
り紙をご覧ください。)

貸出に制限はありますか？

入院患者さんはすべての図書の貸出が可能です。
一般書・闘病記は 1 週間の期限で何冊でも貸出可能。
医療書は 1 日のみの貸出で、2 ~ 3 冊程度で願
いします。外来患者さんは当室の一般書のみ貸出可
能です。

お金はかかりますか？

いいえ、無料です。ただし、資料のコピーや、イ
ンターネット検索結果を印字する場合は 1 枚 10
円を頂戴しております。

本を寄贈したいのですが…？

全ての寄贈書を受け入れられる訳ではありません
が、有効活用させていただきます。(ただし、週
刊誌、まんが雑誌、表紙カバーのない図書、破損・
汚損の酷い物は受入不可。送料は送付者の自己負担
でお願いいたします。)

お願い

ラヴェンダーで提供している情報は、一般的なものです。
患者さんご自身の状態に必ずしも一致した情報や答えではないことをご理解ください。
さらに詳細については、担当の医師にご相談されることをお勧めします。

かかりつけ医さん こんにちは

まさこレディースクリニック

院長 霞 雅子

〒553-0004 大阪市福島区玉川4-3-20

TEL 06-6459-5277

FAX 06-6459-5277

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/masako-ladies/index.html>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:00	○	○	○	—	○	○
16:00~18:30	○	—	○	—	○	—



- アクセス
- 地下鉄千日前線「玉川」駅下車、徒歩3分
 - JR環状線「野田」駅下車、徒歩7分

診療科目

産婦人科/内科/皮膚科

往診

無

休診日

火曜午後・木曜・土曜
午後・日曜・祝日

駐車場 有(3台)



霞先生



四十数年前、私は大阪厚生年金病院で生まれました。福島区で生まれ育ち、仕事と子育てとの両立を考え、2001年7月に玉川で開院しました。開院当初、お腹にいた赤ちゃんは現在小学生となり、あっという間の8年でした。未だに、仕事と子育ての両立の難しさを感じることもありますが、私なりにできる範囲で、がんばっていききたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

医療法人弘正会 ちもりメディカルクリニック

院長 千森 弘子

〒553-0004 大阪市福島区玉川4-10-27

TEL 06-6445-0045

FAX 06-6445-0045

ホームページ <http://www.chimori.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~12:30	○	○	○	—	○	○
13:30~16:00	—	○	○	—	—	—
16:30~19:00	○	預	預	—	○	—



- アクセス
- 地下鉄千日前線「玉川」駅下車、徒歩2分
 - JR環状線「野田」駅下車、徒歩5分

診療科目

内科/産科・婦人科/美容外科/リハビリテーション科

往診

無

休診日

木曜・土曜午後・日曜・祝日

駐車場 無



千森先生とスタッフの皆さん



2008年7月に、ちもりメディカルクリニックとしてリニューアルし、1年が経過しました。

内科一般・婦人科・産科・リハビリテーション科はもちろん、プラセンタ・ボトックス注射、ヒアルロン酸注入など、女性の方にも喜んでいただける美容外科の診療も行っております。

今後も大阪厚生年金病院と連携をとりながら、皆様のお役に立てるよう、患者様の意志を尊重した良質な医療を行っていきたく思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

病診連携で日頃お世話になっている
かかりつけ医さんをご紹介します。

京田デンタルクリニック

院長 大向 佑実子

〒553-0006 大阪市福島区吉野2-15-9

TEL 06-6447-0118

FAX 06-6447-0118

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:00	○	—	○	○	○	○
14:30~19:00 (土曜のみ) 14:30~17:00	○	—	○	○	○	○



アクセス

●阪神「野田」駅・地下鉄千日前線「野田阪神」駅下車、徒歩すぐ(新橋筋商店街内)

診療科目

歯科

往診

無

休診日

日曜・祝日・火曜

駐車場 無



大向先生(前列左)とお兄様(同右)とスタッフの皆さん

はちまるに語る

8020運動……80才で20本以上自分の歯を保ち、充実した人生を送って欲しいとの願いから始められた運動です。この運動を通じ、地元の方々に少しでも貢献できたらと私の生まれ育ちました野田阪神で開業し、早17年が経ちました。

大阪厚生年金病院歯科口腔外科には開業当初より大変お世話になり、またその間に私自身も産科で2人の子供を出産させていただきました。

今後も大阪厚生年金病院との連携を密にしつつ、信頼されるかかりつけ歯科医院を目指し、スタッフ一同取り組んでまいります。

高橋歯科医院

院長 高橋 知敬

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-4-22 東道ビル 9階

TEL 06-6251-2890

FAX 06-6251-2295

診療時間	月	火	水	木	金	土
10:00~13:00	○	○	○	○	○	—
14:00~18:00	○	○	○	○	○	—



アクセス

●地下鉄長堀鶴見緑地線・御堂筋線「心斎橋」駅下車、徒歩5分
●地下鉄堺筋線「長堀橋」駅下車、徒歩5分

診療科目

歯科

往診

無

休診日

土曜・日曜・祝日

駐車場 無



高橋先生



現在地に移転して早や10年、父の代より数えると50年にわたり心齋橋にて歯科医院を開業しております。

口腔内カメラを駆使し、患者さまにはわかりにくい口腔内の状況をできるだけわかりやすく丁寧に説明しております。

患者さまの高齢化に伴い、外科処置に際して、高血圧、心疾患、糖尿病、人工透析中の方等、いろいろと配慮すべきケースが多く、大阪厚生年金病院の藤本部長はじめ、歯科口腔外科の皆様には大変お世話になっており、とても感謝しております。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

各種教室

両親学級

問 大阪厚生年金病院（産婦人科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2279）

- ・開催日／毎月第1、2、3水曜日
- ・時間／13:30～15:30
- ・場所／当院2階 第1会議室
- ・費用／1,000円（3回分）



腎臓病教室

問 大阪厚生年金病院（血液浄化センター）
☎ 06-6441-5451（内線 2667）

- ・時間／13:30～14:30
- ・場所／当院2階 第1会議室
- ・費用／無料
- ・方法／事前申し込み不要、直接お越しください。 ※12月は休講

開催日	テーマ	対象	担当
10月22日（木）	腎臓を長持ちさせるために ①慢性腎不全とは ②日常生活で注意すること	主に慢性腎不全患者さん	医師
11月26日（木）	慢性腎不全の食事療法（カリウム制限の工夫） 冬の食事の工夫	主に慢性腎不全患者さん	栄養士
2010年1月28日（木）	腎臓病と薬	主に慢性腎不全患者さん	薬剤師
2010年2月25日（木）	腎臓病と検査（データの読み方）	主に慢性腎不全患者さん	検査技師

糖尿病教室

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2274）

- ・時間／14:00～16:00
- ・場所／当院2階 第1会議室
- ・費用／無料
- ・方法／事前申し込み不要、直接お越しください。

開催日	テーマ	担当
11月5日（木）	糖尿病と心臓病 お薬を安全に使うために 糖尿病とお口の健康	医師 薬剤師 歯科衛生士
12月3日（木）	シックデイとは 非常時の対処法 年末年始も食事療法に気をつけよう！	医師 看護師 管理栄養士



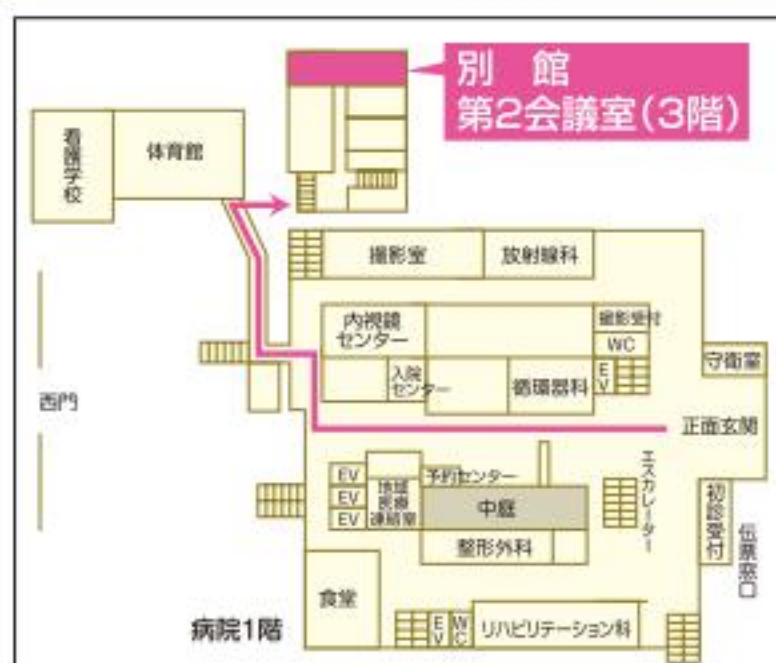
禁煙教室

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2274）

- ・開催日／毎月第1、3水曜日
- ・時間／13:00～14:00
- ・場所／当院別館 第2会議室（3階）
※別館第2会議室（3階）は、右記アクセス図をご参照ください。
- ・費用／無料
- ・方法／事前申し込み不要、直接お越しください。



問 は問い合わせ 申 は申し込みを表しています



公開講座

どなたでも参加できます

消化器病懇話会

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
 06-6441-5451（内線 2274）

- ・時 間／14:00～16:00
- ・場 所／当院2階 第1会議室
- ・費 用／無 料
- ・方 法／事前申し込み不要。直接お越しください。

開催日	テーマ	担 当
11月14日(土)	胃癌について	道田部長
2010年 1月16日(土)	インターフェロン治療	伊藤部長



院内の公開講座

対象：医療従事者

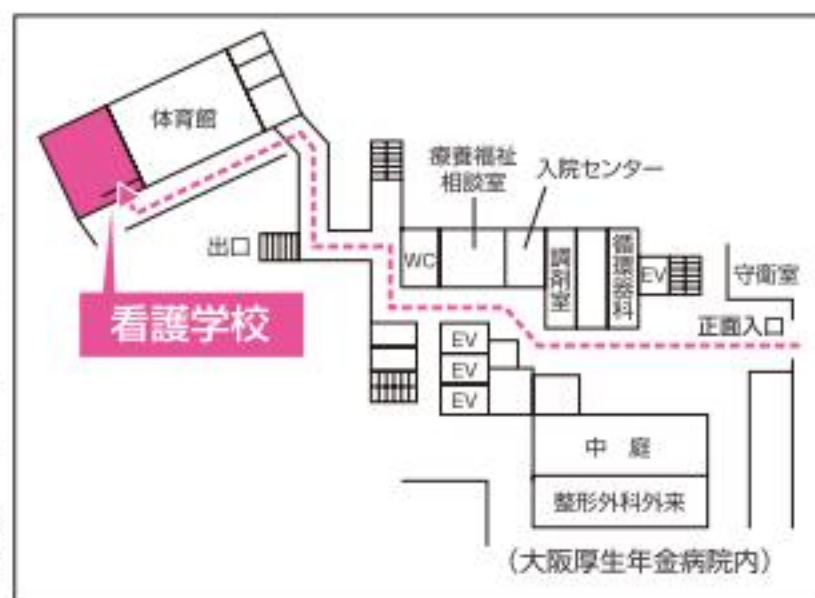
院内の公開症例検討会

問 大阪厚生年金病院（地域医療連絡室）
 06-6441-5463

名 称	日 時	場 所
乳腺疾患カンファレンス	第1・3水曜日 17:30～19:00	2階 第2会議室
手の外科診療症例検討会	第1金曜日 19:00～21:00	2階 第1会議室
脳卒中カンファレンス	毎週火曜日 17:00～18:30	4階 カンファレンス室
婦人科腫瘍症例検討会	第4木曜日 17:30～18:30	2階 第2会議室
臨床病理検討会(CPC)	毎月最終水曜日 17:30～18:30	看護学校視聴覚室*

※看護学校は、右記アクセス図をご参照ください。

院内でおこなわれる症例検討会であり、緊急手術や学会により中止になることがあります。恐縮ですが、開催日の1週間以内に地域医療連絡室(TEL 06-6441-5463)にご確認ください。



公開講演会

問 大阪厚生年金病院（看護部：高橋）※10/24のみ療養福祉相談室
 06-6441-5451（代表）

- ・費 用／無 料
- ・方 法／事前申し込み不要。直接お越しください。

開催日	時 間	場 所	テーマ
10月8日(木)	17:30～18:30	看護学校視聴覚室	NST 講演会 「摂食・嚥下について」
10月22日(木)	17:30～19:00	看護学校視聴覚室	ICT 講演会 「新型インフルエンザについて」
10月24日(土) 問 療養福祉相談室	14:00～16:00	看護学校視聴覚室	療養福祉相談室 保健事業講演会 「認知症患者とその家族への支援について」
12月4日(金)	17:30～19:00	看護学校視聴覚室	緩和ケアチーム講演会 「ペインマネジメント ～癌性疼痛を中心に～」

※看護学校は、上記アクセス図をご参照ください。

問 は問い合わせ 申 は申し込みを表しています

外来診療 受付時間

8:30~11:30 (土・日・祝日を除く)

初診の方は、「紹介状」をお持ちの上、かかりつけ医の先生から初診予約をしてお待ちください。
整形外科は紹介状なしでは受診できません。

一般病棟 面会時間

12:00~21:00 平日(月~金)

10:00~21:00 土・日・祝日



かかりつけ医の先生専用 診療・検査予約先

患者さんからのFAX お申し込みはできません。患者さんはかかりつけ医の先生を通してご予約ください。

地域医療連絡室 (診療予約) (受付時間 8:30~19:30)

FAX (06) 6441-0512 TEL (06) 6441-5463 (直通)

予約センター (検査予約) (受付時間 8:30~17:00)

FAX (06) 6459-4599 TEL (06) 6441-5451 (内線2153)

診療科等一覧

- | | | |
|-------------------------|---------------------|-------------|
| 救急科/プライマリケア
教育研修センター | リウマチ科
スポーツ医学センター | 放射線科
麻酔科 |
| 内科 | 形成外科 | リハビリテーション科 |
| 神経精神科 | 脳神経外科 | 歯科口腔外科 |
| 神経内科 | 心臓血管外科 | 病理科 |
| 循環器内科 | 皮膚科 | 内視鏡センター |
| 小児科 | 泌尿器科 | 女性医師外来 |
| 外科 | 産婦人科 | 女性がん検診 |
| 乳腺・内分泌外科 | 眼科 | 禁煙外来 |
| 整形外科 | 耳鼻咽喉科 | 集中治療部 |

※各科の専門など詳細は<http://www.okn.gr.jp/>でご覧になれます。

※診療内容、専門外来に関するお問い合わせは直接各科外来をお願いします。

リウマチ科

問 整形外科外来

TEL (06) 6441-5451 (内線2109)

最新の薬物療法から脊椎・関節手術まで患者さんの状態に応じて幅広く対応しています。
(診療日) 要紹介・予約制: 初診(月曜日)、再診(月・火・木・金曜日)

集中治療部(ICU)

大手術後、院内重症患者さんを集中的に治療する部門です。
救急部と連携して脳・心疾患・外傷の救急患者さん等を受け入れ、治療しています。

救急部

問 TEL (06) 6441-5451 (代)

脳・心血管手術を含め、広く救急患者さんを受け付け、24時間手術可能です。
小児、産婦人科の急患も受け付けます。

内視鏡センター

問 TEL (06) 6441-5451 (内線2191)

消化管の癌やポリープなどの早期発見、早期治療(内視鏡的手術)を目的としています。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① FAX (06) 6441-0512 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

地域医療

病診連携を推進し、地域医療施設とのコミュニケーションを図りつつ、在宅ケア活動を実施しています。

地域医療連絡室 TEL (06) 6441-5451 (内線2158、2159)

患者さんの治療・療養が円滑に施行・継続されるよう、「かかりつけ医」との連携を深めています。

療養福祉相談室 TEL (06) 6441-5451 (内線2140)

患者さん、ご家族の抱えておられる問題点や不安を早期に解決し、在宅医療や看護を支援するため、地域医療施設や訪問看護ステーションと連携を取り合っています。
退院後の療養施設の紹介や、介護支援も行います。また、医療費の相談や福祉制度のご案内も行っています。

スポーツ医学センター

問 (06) 6441-5451 (内線3101)

火・水・金・土 9:00~17:00

月・木 9:00~20:30

E-mail: spo-cen@okn.gr.jp (随時受付可)

健康増進や病気予防を目的とした一人一人に適した運動を、個別に指導いたします。
安全で効果的な運動を、楽しみながら継続できるように、工夫を凝らしています。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

人間ドック・脳ドック・肺がんドック

問 ドック相談室

TEL (06) 6441-5451 (代)

生活習慣病やがんなどの早期発見・早期治療、発症の予防に役立ち、より健康的な生活をしていただくことが目的です。二日ドックと一日ドックがあります。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

問 は問い合わせ

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

NICU (新生児集中治療室)

問 NICU当直医

TEL (06) 6441-5451 (代)

24時間体制で、新生児の集中治療を行っています。他医療機関からの母体搬送や、新生児搬送入院も受け入れ、地域周産期救急医療の一翼を担っています。

産科オープンシステム

問 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

地域診療所・助産所のシステム登録医(かかりつけ医)と当院が密接に連携して、当院にて出産を取り扱い、お産の安全性を高めるシステムです。

女性医師外来

問 医事課

TEL (06) 6441-5451 (内線2161)

女性の方は女性医師による診療を受けることができます。

(診療日) 毎週水曜日(受付時間 8:30~11:30)

(診療科) 内科、皮膚科、産婦人科、小児科

(受付窓口) 医事課初診窓口(①番窓口)

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

乳がん検診

問 乳腺・内分泌外科外来

TEL (06) 6441-5451 (内線2271)

乳がんの早期発見にお役立てください。

(検診日) 毎月第4水曜日の午後1:00と3:00、

毎週木曜日の午後4:00

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

女性がん検診

問 産婦人科外来

TEL (06) 6441-5451 (内線2279)

女性医師、女性スタッフによる乳がん・子宮がんのセット検診です

(検診日) 毎週金曜日 午後2:00~午後3:40

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

交通のご案内

- JR東西線
「新福島駅」下車(出口③)、徒歩約5分
- 大阪環状線
「福島駅」下車、徒歩約10分
- 阪神電車
「福島駅」下車、徒歩約10分
- 京阪中之島線
「中之島駅」下車(出口①)、徒歩約5分
- 市バス
大阪駅前 79 → 「福島西通」下車
大阪駅前 55 → 「堂島大橋北詰」下車
大阪駅前 53 → 「堂島大橋」下車
- タクシー
「大阪駅」より約10分

大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者／「働きやすい病院」認定病院(第1号)／「にっけい子育て支援大賞受賞」女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院

大阪厚生年金病院 信頼にこたえる医療

〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78

TEL (06) 6441-5451 (代表) FAX (06) 6445-8900

<http://www.okn.gr.jp/> E-mail: hs_oosaka@kjp.or.jp

この広報誌に対するご意見・ご要望は郵送かEメールで広報誌委員会宛まで